学校運営協議会議事録

校名	府立堺上高等学校
校長名	北村　由賀

開催日時	令和8年11月10日(火) 14:30 ～ 16:00
開催場所	大阪府立堺上高等学校　校長室
出席者(委員)	6名出席
出席者(学校)	北村校長、端村教頭、石橋事務長、小田原首席
傍聴者	なし
協議資料	令和8年度学校経営計画、学校魅力化推進事業計画等
備考	

議題等(次第順)

1　校長挨拶
2　協議事項1「学校魅力化推進事業」について
　協議事項2　令和8年度学校経営計画の重点的な取組について
　協議事項3　地域連携、中高連携、家庭との連携について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

＜本校後援会　会長＞
・医療系進路希望者向けの専門的な学習内容について。どのような取組を実施しているのか。
・実際に医療関係の現場で働く卒業生の話を聞く機会があっても良いのではないか。
・医療分野に関心のある生徒だけでなく、幅広い生徒に興味を持たせる取組が学校の魅力向上につながるのではないか。
＜大阪物療大学　教授＞
・大学では、卒業生で医療現場の人材による講話を実施しており、学生には仕事や将来像が伝わりやすい。
・大学からの出張講義も可能であり、堺上高校でも活用してもらって良い。
＜本校ＰＴＡ会長＞
・地域には上高卒業生が多くおり、地域で活躍している卒業生を紹介する取組も生徒のキャリア教育や地域の安心感につながる。
・生徒が日常的に地域を自転車通学していること自体が、地域とのつながりになっており、上高を身近に存在を感じてもらえる機会である。小中学生とも関わり、その中で育ってほしい。
・食堂をホール化できた場合は、応急手当など地域向け講習会の実施も考えられる。
・通学路の安全確保について、自転車通学者向けの安全な通学ルート案内等を検討してはどうか。
・福泉上小学校側から見える本校フェンスが殺風景である。学校の魅力発信の場として活用できるのではないか。学校の活動を紹介する掲示物や生徒の描いた絵の展示などが考えらえる。
＜福泉上校区自治会長＞
・人口減少が進む中、企業・行政・高校が協働するイベントは、計画・立案・実施の過程で生徒の成長につながる。過去に、地域の高校生が企業や行政とともにイベントをつくり上げ、準備や打合せを重ねる中で成長し、参加した生徒の就職にもつながったことがあった。また、そのような地域イベントを単発で終わらせず、別の行事や新たな連携につなげる仕組みをつくることは重要である。
・通学路や公園の清掃活動なども、地域とのつながりを深める取組になる。
＜堺市立福泉上小学校　校長＞
・堺市の小学校では10月に連合運動会がある。現状、担任が指導しているだけであるため、上高陸上競技部員が小学生へ指導する取組があれば、小高連携になると感じた。上高生が小学生に走り方や競技の方法を教えることで、小学生にとって上高生が身近な目標となり、上高に対する良い印象にもつながると思う。
・小学校児童による校外清掃活動への協力、安全面の支援もしてもらえると連携になる。
・小学校側防球ネットの老朽化について話題があった。
＜堺市立八田荘中学校　校長＞
・前回の学校見学でも感じた上高の温かい雰囲気をさらに発信してほしい。
・地理的な「近さ」は大きな強み、資源である。
・地域巡りや学校間交流も考えられる。中学校で高校の行事紹介や、朝の挨拶運動などを連携して実施できるのではないか。

次回の会議日程

日時	令和9年2月　※詳細は後日調整
会場	本校　校長室